

キッズみんなの日記

夏休み合併号

優秀作品紹介

★日常の「コマ」を生き生きと

今年も去年同様、まだまだ九月は暑いらしく、当分の間、夏は終わらなさそうです。しかし、夏期講習は終わりました。小学校も始まりました。この事実が私にとってはありがたい限りなのです。夏期講習は朝から晩まで授業がありましたので、毎日のように寝不足になりました。それが解消されるだけでどれだけ体が楽になることか…。

と、私のことはさておき、キッズ生達は夏休みが終わってしまい寂しいのでしょうか。それとも学校が始まり嬉しいのでしょうか。大人としては当然休みの方がありがたいですが、教室での声を聴く限りでは、子供たちは友達に再会できることを喜んでるよう感じました。やはり友達は何にも代えがたい大切なものなのでしょうね。

子どもは学校や友達との間で初めての社会集団を経験し、そして、自分は一人で生きていくのではないということをも身をもって知ることになります。この理解をどれだけ深めることが出来るかが、これからの人生の鍵となってくると思います。しっかりと学ぶためにも、友達は大切にしたいですね。

さて、今月号の「みんなの日記」です

が、日常の「コマ」についての日記よりも夏休みの思い出についての日記の方が圧倒的に目立ちました。それだけ彼らにとってはこの「夏休み」というものは特別だということがわかりますね！家族との思い出、夏ならではのイベント、友達との大切な時間。その全てが彼らにとっては一生忘れることのない大切な思い出となることでしょう。

それでは、キッズ生達の思い出を、どうぞお楽しみくださいませ。



すこいしゃしん
朝、七時におき
ました。

なぜそんな時間におきたのかというと、

今日は、七月七日

なので、七月七日

七時七分のしゃしんが

とりたかったからです。

七分七秒後、七月七日七時七分のしゃしんがとれました。その時は、「やった、やった。」と思いました。

次は、もっとすこいしゃしんがとりたくて、しようがないです。



写真を撮りたかった理由をしっかりと書いてあるのがとても良いですよ！嬉しそうな気持ちも伝わってきます！それにしても歴史的な瞬間ですね！来年は令和七年ですから、是非またチャレンジしてくださいね！

山口県

十日に山口県のおばあちゃんちに

一週間とまって色々

行きました。たまたま

とこにトトレインとかみかわむー



バレーに行きました。楽しくてすこいしゅう日はずっとないでいました。



結びの「すこい言葉」という言葉が印象的な日記です。本当に楽しくて、ようぼど帰りがたくなかったんだなど、誰もが思うことでしょう。またおばあちゃんの家に行けることを祈っています！

★★自分の思いを伝える★★

フレッシュ大会

ぼくは、朝早くにフレッシュ大会というバスケの大会に、行きました。自分ではできませんでしたが、かなしかったです。

二し合目は松戸ミニバスU16とバトルしました。あまりにもあい手が強すぎて五十二たい二でまきました。とても強かったです。

二し合目は、松戸ハートとバトルしました。

十たい二で勝ちました。うれしかったです。

ばくもでたかったです。

次フレッシュ大会は四年生がでるので、楽しみです。



バスケット大会の内容よりも自分の気持ちを書いたり書いているところがとても良いですね！冒頭に「悲しい」気持ちを書いている分、おずびの「楽しみ」が強調されます！

アトリエ

今日は、お母さんのお友だちがやっているアトリエ教室に行きました。先生の名前はちえちゃんです。



を作ってもらいました。次に、夏休みのしゅく題の絵を描くじゅんびをしました。まず、スポンジで夜空を描きました。スポンジで色をぬると、



色がきれいに混ざり合うので、すてきなグラデーションの空ができました。そこに、

大きい花火や小さい花火をいっぱい描きました。その下に、花火を見ている後ろすがたを描きました。おわたときたのたっせいかんがとても気持ちよかったです。ちえちゃんに教えてもらって大事だったことは、しゅうをとるために描いてるのではなく、自分のこのみの絵を描くことでした。

さいごに、ポテトチップスとおばあちゃんがくれたパンを食へ、メロンソーダを飲みました。とてもとてもおいしかったです。

ちえちゃんちがとてもとても楽しかったのでまた何回も行きたいです。

絵の描き方の説明を丁寧にしてくれましたね！また、大事なことは何なのかということも強調して書くことが出来ています！とても分かりやすい文章です！お見事です！

一人で新かん線に乗った！

七月二十四日に

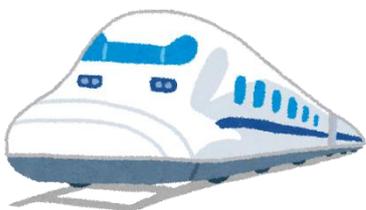
Englishキャンプに行くために、東京から

岡山まで新かん線に

乗りました。最初は、

東京駅でお母さんと

はなれるので泣きました。でも出発した時、すぐ電話をしま



した。するとだんだんさみしくなくなってきて、泣きやみました。

もうすぐ岡山駅に着く頃にお母さんがおうえんしてくれました。それに私は、うれしくてゆう気を出して、一分以内にホームにおりることが出来ました。そうすると目の前に先生がむかえに来てくれて、ちょっと安心しました。

今回の目的地は直島で、フェリーに乗った時、けしきがキレイでほうせきのようにきらきらしていました。ここまで来るのに大変だったけど、美しい光景が見られてスッキリしました。



「不安」から「決意」、そして「安心」と、心情が変化していく様子を丁寧に表現しています。すーきれいな景色を「宝石」と表現しているのも素晴らしいです！色んな感情が入り混じったもやもやがなくなるくらい美しかったですね！

出来事や気持ち

よりの細やかに伝える

沖ノ島

私は沖ノ島に行った。沖ノ島は千葉の海の中でも波がなく、きれいで人気がある所だ。

沖ノ島に着いた時、すぐに人気なのがわかった。今は午前十一時くらいなのに駐車場はほとんど空いていなかった。海に入る前に着替えて砂浜にテントを張った。そして海に入った。とても冷たかったけど、だんだん慣れてきた。



そしてよく海に来たらお父さんとやる魚をさがすのだ。いつもはにごっていてな

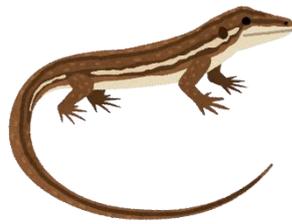
なか上手に見られない。だけど沖ノ島の海は透明度が高いので見られるかもしれない。そう思い、遠くの方までいくと、とてもすごい景色を見た。そこにはたくさん熱帯魚が泳いでいたのだ。ルリスズメダイにゴバルトスズメ、ドリーなど、色々な魚がい

とてもすごい景色を見られて良かった。が、次の日、筋肉痛になった。

千葉の海でそんな素晴らしい光景を見ることができると、知りませんでした！それも色鮮やかな魚たちなんて…。それは行くしかないですね！そんな気持ちにさせられる日記です！



カナヘビ
私の家族はみんなは虫類が大好きです。だから家にカナヘビが十匹います。けれどさすがにすぎだったのでそのうちの四匹はにがしました。残りの六匹は人なつこくにがすのをやめました。



ちなみに母はヤモリが好きで飼いたいといっています。でも最近家にヤモリが出ないのであきらめています。ちなみに私の家には、トカゲの赤ちゃんも飼っています。トカゲの赤ちゃんの種類はニホントカゲでまだ小さいので色が黒でしっぽが青なのでとてもきれいです。



カナヘビを十四匹も飼っていたなんて、本当に爬虫類好きですね！後半のトカゲの話からも爬虫類愛が伝わってきますよ！これからも可愛がってくださいね！

七月に祭りに行った話
私は七月末に友達と宮久保小学校の夏祭りに行きました。塾から帰った後、急いで準備したので大変でした。宮久保は私の家から約一キロメートルあるので体力がかなり

全員そろってからのんびり回っていたら、同じ梨ゼミの人がいて、目があってしまい「気まずいなく」と思いました。多分相手もそう思っていたでしょう。その後はヨーヨーつりをしたり、何か食べたりしました。

帰りは五人でマジカルバナをしながら（ほかの人にじゃまにならないように安全に気をつけながら）行きは長かった道も帰りは短く感じました。ちなみに今もヨーヨーは残っています。楽しかったです。そして関係ないですが、前の先生のページでの先生の返答についてですが、私は「ラク」ではなく「オタク」です。「ヲ」だと何か良い印象はないように感じるからです。

何か食べたりしました。



お祭りの楽しそうな様子が目に浮かぶような日記ですね！お祭りとは関係のない「オタク」の話も面白いです。（笑）思い出に残るお祭りになって良かったね！

グランピング

八月十四〜十五日でぼくは家族とお父さんの友達の家族でグランピングに行きました。ちなみにその家族は四人で一人は高校生なので来てくれませんでした。もう一人は五年生です。前に一度冬にグラ

ンピングに行ったことがあるのですが、そこはこたつあるベッドあるストープあるやき台あるで、もうホテルかよってくらいすごかったです。でも今回の行ったグランピングではクーラーがなく暑かったし、やき台やソファがあったけどテントはぶつうって感じでした。もちろんこれだけでもすごいです

が前のやつでせいで感覚がバグったようです。けど久しぶりにキャンプいってお肉とかやけたのしかかったし、お父さんの友達の家族と話したりして楽しかったです。

そして一番うれしかったのは花火を見られたことです。グランピングのイベントなのか地域のイベントなのかよくわからないけど、花火大会みたいなのがはじまって場所とりをしなくてどうせきでお肉をやきながら最高の花火をみるのが出来ました。私はちゃんとした花火大会にいったことがなくて、感動してしまいました。そのあと、手でやる花火の対けつをして楽しかったです。



最高の思い出になりましたが、夏にキャンプはもうあまりいきたくないです。

バーベキューをしたり花火を見たりと、とても楽しそうなのに、「夏のキャンプは行きたくない」と結んでいるのが不思議ですね。読み終わったあとクスと笑ってしまいました。（笑）



「キッズみんなの日記」に関するご意見・ご感想は、lit@kondai.comまたは、編集担当▼藤田lit@kondai.comまで、とじしお寄せください。皆様のご意見を参考に、より良い紙面に作りに努めて参ります。